



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

令和8年3月発行

秋田赤十字乳児院

広報誌 第72号

理念

私たちは、赤十字精神のもとに、子どもたちの権利擁護と最善の利益を守り、心身ともに健やかな成長を図ることのできる愛情のこもった養育環境を提供します。

よちよちちゃん





クマ被害に悩まされた半年・・・。

全国ニュースでも連日取り上げられていた、県内各地でのクマ被害。乳児院の子どもたちがよく遊びに行っていた公園や、いつもの散歩コースでも、クマが目撃されるようになってしまい、外出自粛を余儀なくされてしまいました。そんな数か月の間でも、子どもたちはたくましく成長しました！

今号では、普段の子どもたちの生活の様子や、頑張ったこと、成長にフォーカスしてお届けします。



お外遊びが大好きなぱんだ組の子どもたち。室内遊びを全力で楽しむ中で、ブロック遊びや粘土遊びがとっても上手になりました！子どもたちの持っているパワー、日々を楽しもうとする気持ちに感動させられました。



ひよこ組の赤ちゃんたちも、たくさんミルクを飲んですくすくと成長しています(*^-^*)100日のお祝いでお食い初めをしたり、離乳食が始まったり、玩具を握れるようになったり…。2～3日見ていない間に、「なんかまた大きくなってる!？」と、子どもたちの成長の早さに驚かされる毎日です🐣



やってみたい！がたくさんのことり・ばんび組のお兄さんお姉さんたち。家庭菜園の収穫やクッキングを楽しみながら過ごしました。ホットケーキにプリンに焼きそば…自分たちで混ぜ混ぜしたものは格別♪とびきりの笑顔でおいしそうに食べる子どもたちの姿に職員も癒されました(^-^)



ひよこ組

2026年が始まり早くも3か月。ひよこ組は寒さに負けず、元気いっぱい、にぎやかに過ごしています。先日は11月生まれのお友だちのお食い初めがありました。「一生食べることに困らず元気に大きくなりますように」と健やかな成長を願ってみんなでお祝いしました。(木元)



これからもすくすく大きくなってね♪

ぱんだ組

今年は雪が少なくて助かるね～なんて話をしていた昨年末でしたが、新年早々、大雪。

子どもたちは大喜び！初めて触れる雪の冷たさや、スノーブーツの歩きにくさに慣れず、最初のうちは泣いてしまうことも多かったぱんださんでしたが、3月になる頃にはすっかり雪遊びが大好きに♪

また、雪が降るのを楽しみに待とうね♡

(佐々木(愛))



寒さに負けないあきたっこ！



保育室ダイアリー



ばんび組

ばんび組さんではご寄付で頂いた名作絵本が大人気。絵本棚から選んでは職員のもとに行き「これ読んで～」と持ってきて読んでもらうのが毎日の定番です。今では自然と「あるところにおじいさんとおばあさんがいました・・・」なんて絵本の内容を話してくれるようになりました。

さて、明日はどの絵本を「これ読んで～」と持ってきてくれるかな？(羽根川)



ど・れ・にしようかな～？

ことり組

年末年始に立て続けに誕生日を迎えたことり組のメンバー。みんなの前で嬉しさと恥ずかしさが交錯中。それでも好きな果物やキャラクターで飾りつけされたケーキを前にすると目はキラキラ✨。

去年まで上手に消せなかったロウソクの火だって、フーッとひと吹き、簡単に消せちゃいます。

3歳はどんな楽しいことが待ってるかな♪

(高杉)



大好きなイチゴを丸々頬張れる幸せ♡

合同サロン ココノネ

～養子縁組が成立した☺ドモの☺コロの☺音(声)を聞こう～

今回、里親サロンを開催するにあたり、養子縁組として育ったコドモのココロの音(声)をお伺いしたいと思いました。そのため30年ほど前に養子縁組が成立し、現在は歌手やタレントとして活動しているセレンこと小松みゆきさんにお話しをお伺いしました。



初めてお家に向かう日の車内の様子、友だちとケンカして帰った時に受けとめてくれたお母さんの言葉、真実告知されたときの思いなど、自身の経験や感じてきた思いをたくさんのお話しをしてくださいました。

急遽、みゆきさんのご両親にもお話しを伺いました。

「みゆきさんが来てから、生活が一変した」と言い、「育てる」ことの喜び、嬉しさ、難しさを経験させてくれたみゆきさんのすべてに感謝していると話しされていました。



最後にみゆきさんから、歌のプレゼント♪素敵な歌声を響かせていただきました。

幼少期のみゆきさんを養育していた職員と感動のハグで、会場は温かい雰囲気になりました。

院内研修を行いました！

養育のスキルアップと質の向上を目指し、外部から講師をお招きして「まるまる抱っこ」と「玩具と環境」についての院内研修を行いました。

「まるまる抱っこ」の研修では、乳児を抱っこする時や授乳時の姿勢など、基礎的な部分に立ち返り、学びを深めることができました。乳幼児の養育を専門にしている当院の職員でも初めて知る知識や技術、観察の視点などを改めて学ぶことができ、職員一同前のめりになってお話を伺いました(^-^)

「玩具と環境」についての研修では、発達段階に合った玩具を選ぶことの重要性について学び、海外視察のご経験がある講師の方からの貴重な体験談もお聞きすることができました。社会経験がどうしても不足しがちになってしまう乳児院の子どもたちですが、どうしたらより豊かな生活を送ることができるか、改めて考えさせられました。

来年度からも、子どもたちにとってよりよい養育ができるよう、研鑽を積んでいきたいと思えます。



研修の様子

～編集後記～

雪解けが一気に進み、ようやく過ごしやすいなと感じていたのですが今度は花粉・・・。目に見えない敵が私の前に立ちはだかります(;-)

さて、そんな私も嫌なことばかりではありません。スポーツ観戦が趣味の私は冬季オリンピックのメダルラッシュに燃え、そしてこれを書いている時は WBC の準々決勝が目前に控えています。皆様にこの記事が届くころにはどんな結果が届けられているのでしょうか??また、サッカーワールドカップも6月には開幕。日本代表の躍進に大いに期待です。長～くなりましたが本年もよろしく願いいたします(^♪

(羽根川)

■編集・発行 秋田赤十字乳児院

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町 100-3

TEL 018-884-1760 FAX 018-884-1762

電話相談 018-884-1761 (8:30~23:00)

ホームページ <http://akita-nyuji.jrc.or.jp/>

HP



X

